

注視点観察による  
マーケティング調査システム  
「アイザック“ISAAC”」採用のご提案

—— Interpreting Staring Attitudes And Consciousness ——

# 「アイザック”ISAAC“」は、マーケティング調査の新しい道具です。

消費者は何を見ているのか？..を知ることができます。

研究室を飛び出し、屋内でも、屋外でもバイアスが無い状態で観察できる視線追尾装置です。自由行動(歩行)する消費者の視線移動と注視点・注視時間を観察することにより、消費者心理を知る手がかりとします。



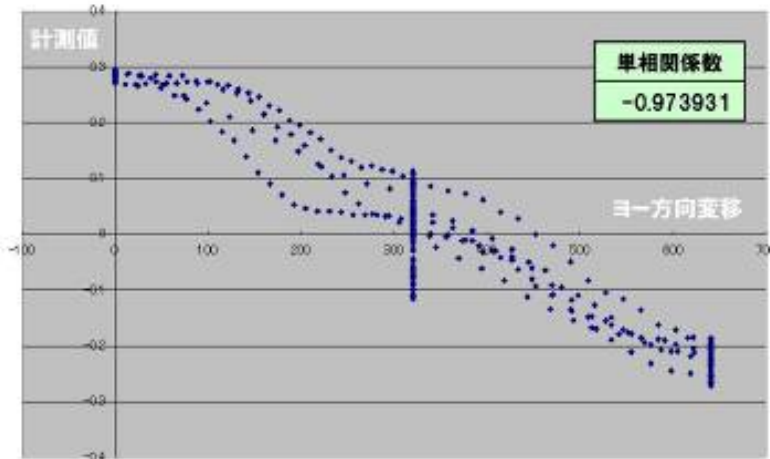
アイザック装着時

コンパクトな専用システム「アイザック」を装着して自由に行動するだけで、注視点分析に必要なデータが収集されます。従来のように、頭部にカメラを固定するためのメガネや帽子を必要とせず、外観からは調査被験者であることは全く気付かれません。

頭部に負荷やテンションが無いこと、通行人の視線を意識することが無いこと、自由に歩行できることなどが、バイアスの無い精度の高い調査・分析を可能にしました。また、メガネや帽子に固定するカメラやセンサーは、経時によるズレで精度が著しく低下しますが、「アイザック」ではその心配も無く、長時間の調査ができるようになりました。

## 1) 新しい発想の注視点観測法(特願K062608 2009-151751)

アイザックは、人の視線移動と頭部挙動との相関を分析することにより、注視点の予測を行う全く新しい発想の注視点観測装置です。



自社実験では、頭部回転角速度と視線移動値の相関は、極めて強い(相関係数:0.97)ことを実証しています。

頭部回転と視線移動との相関分析

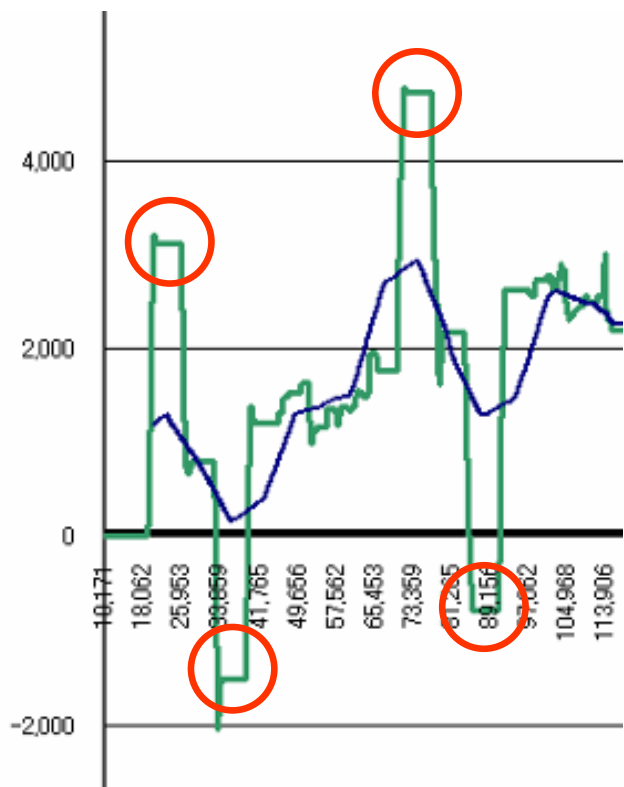
## 2) 新しい注視点発見方法

見たものを脳が情報処理するには一定時間以上(約200msec)が必要であることから、アイザックは、それ以上の静止時間を注視行動と判断しています。

頭部のヨー(水平)方向の加速度とピッチ(垂直)方向の角速度から、推測演算することにより注視点を確認します。

○: 明らかな注視行動

### 角速度積分値(視線移動距離)

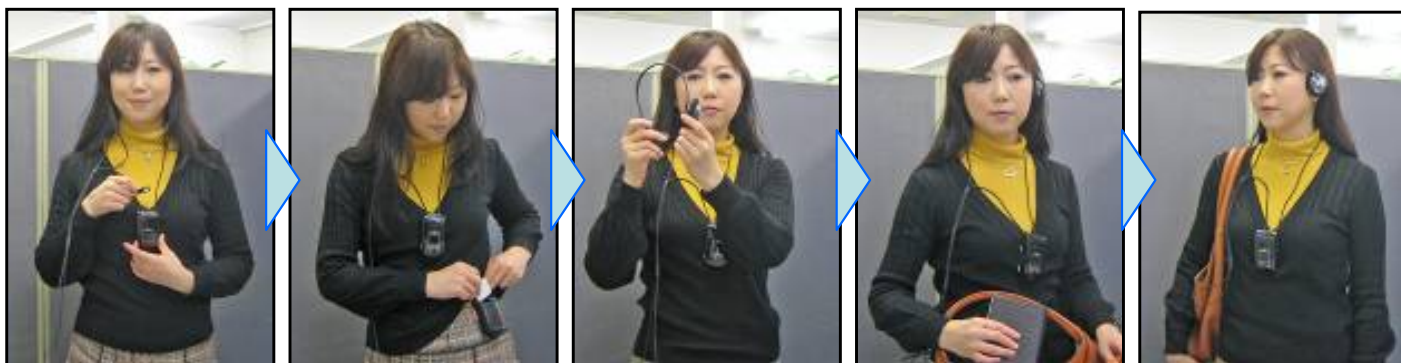


### 3) 調査準備は極めて簡単

アイザック・システムの装着と調整(キャリブレーション)はとても簡単です。要する時間は、わずかに5分程度ですから、被験者に負担も無く、効率の良い調査ができます。

#### ・装着

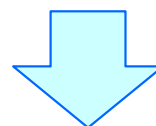
ヘッドフォン・カメラ・センサを装着し、アイザック本体をバッグに入れます。



カメラの装着

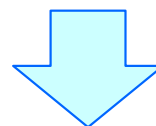
センサの装着

本体をバッグに入れて準備OK



#### ・キャリブレーション

水平方向と垂直方向に、担当者の指示に従って何度か視線を移動するだけでキャリブレーションが完了します。



#### ・調査開始

キャリブレーションの後、続けて調査を開始できます。



#### 4) 開発チームと連動

アイザック・システムは、NEDO((独)新エネルギー・産業技術総合開発機構)の助成事業であり、名城大学柳田研究室との共同研究による成果です。

プログラムは社内の開発チームで行っており、専門プロジェクトチームにより事業化を進めていますので、安心して調査にご利用いただけます。



#### 5) 自由行動調査

アイザックを装着した被験者が、販売店内、商店街、街中を自由に移動することにより、とりまく環境の何に注視したのかを記録・分析します。より効率の良い調査を行うために、事前にロケハンをさせていただくことがあります。

アイザックによる調査後のインタビューとの比較により、被験者が意識していなかった行動や記憶に残っていない行動が明らかになることも多く、深い洞察の分析が可能になります。



## 6) 着座行動調査

被験者が着座状態の場合には、机上（座席）に小型カメラを固定して調査を行います。より精度の高い調査を行うために、事前に調査環境をお知らせいただくことがあります。

アイザックによる調査後のインタビューにより、被験者の注視行動とその心理との相関から深い洞察の分析が可能です。



## 7) データ分析

収集したデータの有意範囲における注視点を抽出し、各柱視点の情報をグラフィックとチャートで示します。注視点情報は視線追尾（注視点記録）の映像を合わせて分析の資料にさせていただくことにより、より深い洞察をしていただけます。

また、アイザック・システムで収集したデータは、後日に再度利用する可能性を考えて、全てをディスクに記録して納品させていただきます。

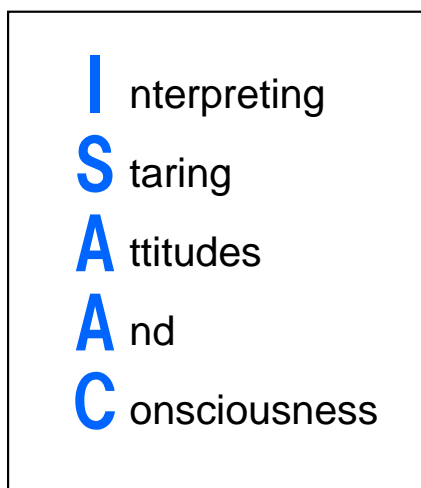
### 注視点観測報告書(例)



各注視点の情報 × 注視点数

## 8)アイザック

「アイザック (ISAAC)」は、“Interpreting Staring Attitudes And Consciousness”の頭文字をとった愛称で、消費者心理を「注視姿勢と意識とから解釈する」ことを意味します。



引力が「質量」に因るように、人の関心を引き付ける要素を知るツールとして「アイザック」がほしいと願い、Isaac Newton (アイザック・ニュートン) にちなんでネーミングしました。

アイザックは小型軽量で簡単に調整できます。

メガネを必要としないため、不快な装着感や通行人の視線を意識するバイアスがなく、日常の行動と同じ感覚で調査ができます。

収集したデータは、専用スタッフにより丁寧にまとめられ、わかりやすい報告書になります。



## ■料金

- ・企画費(打合わせと計画) ￥ 50,000～
- ・実査費(専門スタッフ費用) ￥ 150,000/日～
- ・被験者 … 御社ご手配
- ・機器費(10セットまで) ￥ 20,000/式・日～
- ・集計費(報告書作成) ￥ 200,000～(1人目)  
￥ 100,000～(2人目以降)  
(30ポイント以上・・・¥5,000/ポイント増)
- ・旅費・宿泊費は実費

例) 3名の被験者で、一人15分程度の歩行による調査を順次行った。

企画費 :	¥ 50,000
実査費 :	¥ 150,000
機器 :	¥ 60,000
集計 :	¥ 400,000
合計 :	¥ 660,000

例) 5名の被験者で、一人15分程度の歩行による調査を同時に行った。

企画費 :	¥ 50,000
実査費 :	¥ 150,000
機器 :	¥ 100,000
集計 :	¥ 600,000
合計 :	¥ 900,000

### ご注意)

1) 見る(観る)行動と読む行動とは、人の動作に大きな差があります。アイザックは、見る(観る)動作に関して注視点を観察するのに適するシステムです。読む行動による注視点観察には不向きです。

2) 視線の配りに強い癖のある人は、正しい観測データが得られない場合があります。ごく自然に、いつもよりは少し大きめの視線配りをさせていただくようにご指導ください。

3) 装着しているセンサーは大変高感度ですから、不必要に手で触れたり叩いたりしないようにしてください。正確な観測の妨げになる可能性があります。

4) 調査結果は、記録データを記録したDVD-ROMと注視点記録の調書(ポイント数×枚数)として納品します。

5) 調査結果は、基本的に5営業日以内に発送させていただきます。お急ぎの場合は事前にお知らせいただきますようお願いいたします。



■ISAACについてのお問合わせ先

(株)アドホック

〒464-0067

愛知県名古屋市千種区池下 1-11-21 ファースト池下ビル3F

Tel: 052-764-2652(代表) Tel: 052-764-2691(ダイヤルイン)

Fax: 052-764-2653

Web: <http://www.adhoc.co.jp/>

担当 : 戸田匠子      Email:[toda@adhoc.jp](mailto:toda@adhoc.jp)